

大きな目
小さな目

2025
臨時号



農林水産省 消費者の部屋展示
農林水産省 こども霞が関見学デー
実りのフェスティバル
農薬検査部一般公開
公開調査研究発表会
アグリビジネス創出フェア



独立行政法人
農林水産消費安全技術センター
Food and Agricultural Materials
Inspection Center (FAMIC)

FAMIC（農林水産消費安全技術センター）

は農林水産省との連携の下に、肥料・農薬・飼料などの農業生産資材や、食品、木材などの検査・分析を通して、農業生産資材の安全の確保、食品や木材などの品質・表示の適正化などに技術で貢献することを使命とした機関です。

FAMICは、様々なイベントを通じて、皆様にFAMICの役割や取り組みについてお伝えしています。本誌では、2024年にFAMICが開催または参加したイベントをご紹介します。

もくじ

- 01 農林水産省 消費者の部屋展示
- 03 農林水産省 こども霞が関見学デー
- 05 実りのフェスティバル
- 07 農薬検査部一般公開
- 09 公開調査研究発表会
- 11 アグリビジネス創出フェア



Report 1

農林水産省 消費者の部屋展示



2024年5月27日(月)～5月31日(金)の5日間、農林水産省 消費者の部屋で、FAMICの業務をご紹介します展示を行いました。

「科学技術で貢献～信頼される安全な食のために～」と題したこの展示には、457名の方のご来場がありました。

会場にはパネルや展示品のほか、より業務を深く知っていただくための解説書もご用意しました。

業務や展示品について多くのご質問もいただき、皆さんFAMICの業務について知っていただく貴重な機会となりました。

主な展示内容

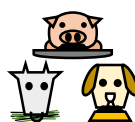
肥料



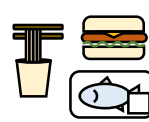
農薬



飼料



食品



国際貢献



科学的手法による検査・分析により食の安全と消費者の信頼確保に技術で貢献することを使命とするFAMIC。肥料、飼料、農薬、食品表示、JAS(日本農林規格)など、FAMICの多種多様な業務をパネルや展示品を用いてご紹介しました。

▼ こちらもご覧下さい！(出典:農林水産省ウェブサイト)
<https://www.maff.go.jp/j/syouan/heya/famic2405.html>

会場の様子

中学生の皆さんにも多く訪れていただき、職員が業務や展示品について説明しました。



FAMICは身近なものの安全に関わっているよ

Pick Up

FAMICの検査等の対象となる試料の見本などを展示しました。



牛や豚、魚の育成用飼料



土壌改良剤や、肥料(配合肥料、污泥肥料など)



JASマークの付いた製材やフローリングなど



食品表示の例
(かきは食品サンプルです)

肥料クイズ

- Q1 肥料の主な役割は、次のうちどちらでしょう。
- A 草・藻・菌・動物・植物などの生物の生育に必要な成分を根などに供給することで、農作物の生育を助ける。
- B 地の土を柔らかくしたり水はけを良くしたりすることで、農作物が育ちやすい環境をこのえる。
- Q2 有機肥料(糞肥、堆肥、腐植土など)の特徴は、次のうちどちらでしょう。
- A 即効性の肥料が多く、すぐに植物に吸収される。
- B ゆっくり植物に吸収され、効果が持続する。

Q1の答え A 肥料の主な役割は、農作物の生育に必要な成分を根などに供給することで、農作物の生育を助けることです。Bは、地の土を柔らかくしたり水はけを良くしたりすることで、農作物が育ちやすい環境をこのえることです。

Q2の答え B 有機肥料は、微生物の働きによって分解され、ゆっくりと植物に吸収されるため、効果が持続します。Aは、即効性の肥料で、すぐに植物に吸収されます。

クイズもご用意しました！

voice

[来場者の声]

- FAMICについて、どのような業務を行っているかよく理解できました。展示の1つ1つがとてもわかりやすく、1つのことを調べるのに段階を踏んで様々な分析を行った後に評価するというので、やりがいのある業務であると感じました。
- FAMICの活躍がよく理解できました。食品や肥料の科捜研みたいでした。

Report 2

農林水産省

こども霞が関見学デー

お家で簡単！知ってワクワク自由研究



FAMICは農林水産省こども霞が関見学デー「マフ塾」のオンラインプログラム及び会場プログラムに出展しました。両方ともお子さんに科学に興味を持ってもらうため、お家でできる簡単な実験をご紹介します。

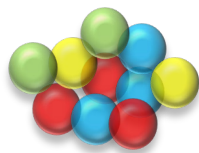
2024年8月7日と8日に開催された会場プログラムでは、実験の体験コーナーを設けました。

※ こども霞が関見学デーとは、国の各府省庁が夏休み期間中にこどもに対して仕事の説明や展示などを行うことで、広く社会を知ってもらうとともに、活動参加を通じ、親子の触れ合いを深めてもらう取り組みです。

[ご紹介した実験]

人工イクラを作る原理を利用。絵の具を使っているので食べないでね！

ぷにぷにカプセルを作ろう！



バナナからDNAを取り出そう！



生き物の設計図といわれる「DNA」。自宅でも簡単に取り出せます！

会場の様子



きれいに
できるかな～

2日間で1000名を超えるたくさんの方にご来場いただきました。

子どもたちは興味津々で実験！
上手にできるか、ドキドキ。



ぷにぷにカプセル
作成中。
たくさん色を使えばカラフルなカプセルができます。

Pick Up

材料はホームセンターや薬局で簡単に手に入ります。



ぷにぷにカプセルを作ろう！

【材料】

- ・ アルギン酸ナトリウム
- ・ 乳酸カルシウム
- ・ 絵の具
- ・ スポイト
- ・ 使い捨てカップ
- ・ ペットボトル
- ・ 茶こし



▼ 実験方法の動画はこちら

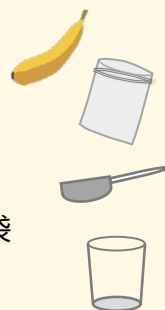
まるでイクラ！？ふしぎな「ぷにぷにカプセル」を作ろう！(YouTube)



バナナからDNAを取り出そう！

【材料】

- ・ バナナ
- ・ 食塩
- ・ 食器洗い用洗剤
- ・ 計量スプーン
- ・ お茶パック
- ・ チャック付きビニール袋
- ・ 使い捨てカップ
- ・ 消毒用アルコール



▼ 実験方法の動画はこちら

バナナからDNAを取り出そう！(YouTube)



voice

[来場者の声]

- 人工いくらを作れて、面白かったと大変喜んでおりました。
- バナナからDNAを取り出すのは初めてだったので、家に帰って家族に自慢気に見せてました。

Report 3

第63回

農林水産祭「実りのフェスティバル」



2024年11月1日(金)～11月2日(土)2日間の日程で、池袋サンシャインシティ ワールドインポートマートビル 4階 展示ホールAにおいて開催された、第63回 農林水産祭「実りのフェスティバル」に出展しました。FAMICブースではFAMICの仕事紹介と、ミニ実験コーナーなどの企画展示を行いました。

※ 実りのフェスティバルとは、農林水産業と食に対する理解の増進と農林水産物の消費拡大等に資することを目的とした、農林水産業啓発展及び地域農林水産展です。

[ブース内容]

FAMICの仕事紹介

畑から食卓までを支える幅広い業務をご紹介します！



ミニ実験コーナー



実際の検査はこんなことをやっている!?

会場の様子



パネルでは、科学的検査による、食品表示の監視業務やJAS制度の運用についてご紹介しました。

ミニ実験コーナーでは、果汁飲料の糖用屈折計示度(糖度)測定や、しょうゆの色度(色の濃さ)の測定を体験いただきました。

voice

[来場者の声]

- FAMICの検査や科学的な分析によって食の安全が守られているのですね。
- 普段何気なく買い物をしていますが、食品表示やJASマークも注目してみます。

≡ JASの基準を体感！ ≡

ミニ実験コーナー

ジュースの糖用屈折計示度測定



JASマークがついているジュース(ストレート)には、果実ごとに糖用屈折計示度の基準が定められています。

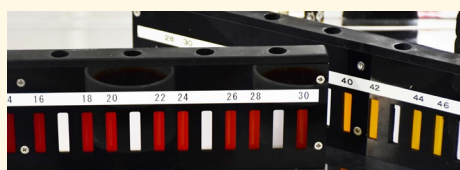
ご来場いただいた方に、いくつかのジュースを糖用屈折計(写真左下)で測定いただきました。

果汁飲料JASの還元果汁の基準の一例
[糖用屈折計示度(°Bx)]

バナナ	23	りんご	10
ぶどう	11	もも	8
西洋なし	11	レモン	6

しょうゆの色度の測定

しょうゆJASでは、製法の異なる5種類のしょうゆの基準がそれぞれ定められており、その中に色度の基準もあります。ご来場いただいた方には、しょうゆ標準色(色見本)を使い、しょうゆの種類ごとの色を見比べていただきました。



↑しょうゆの入った試験管

←色度の検査に使うしょうゆ標準色
しょうゆの入った試験管を上の方から入れ、見本の色と比べる。

Report 4

令和6年度 農薬検査部 一般公開

2024年11月9日(土)に東京都小平市にあるFAMIC農薬検査部において、一般公開を行いました。午前と午後の2回、農薬に関する職員の講演と施設見学を行いました。



FAMIC農薬検査部(東京都小平市)

詳細はこちら→

<https://www.acis.famic.go.jp/acis/ippankoukai.htm>



令和6年度一般公開

ちよつと気になる
農薬のはなし
イメージを正しい知識へ

11月9日(土) 10時～12時/14時～16時
※各回同じ内容で実施します・雨天決行

参加無料

内容 FAMIC職員による講演
所内見学(展示室・農機具・飼育生物など)

場所 FAMIC農薬検査部

定員 各回20名

申込〆切 11月7日(木) 17時まで(先着順)

アクセス 西武新宿線「花小金井駅」から徒歩約15分
西武バス「小金井公園北」下車徒歩約2分
(車でのご来場はご遠慮下さい)※自転車可

お問い合わせ
✉ nouyaku_tenji327@famic.go.jp
☎ 050-3797-1865
東京都小平市鈴木町2-772 FAMIC農薬検査部 業務調査課
HP: <http://www.famic.go.jp/>

申込はこちら↓

開催案内のポスター

一般公開の内容

1. 講演「農薬のはなし」



職員による講演「農薬のはなし」では、次のような内容をお話ししました。

- ☆農薬とはそもそもどんなもの？
- ☆色々な農薬とその使い方
- ☆農薬の登録について(農薬の安全性を守るために行われる様々な試験や、関係府省庁での審査など)

2. 施設見学

施設見学では、職員が研修などで使用している農機具やほ場をご覧いただきました。常設展示室の見学も行い、農薬の歴史や農薬検査部の業務等についてご説明しました。

農機具の展示



手前からウッドチップパー、芝刈り機、ミニショベル。全て職員が大切に手入れして使っています。

常設展示室の見学



いただいたご質問には、職員が丁寧にお答えしました。

参加者の声

「大変勉強になりました」

「職員の方がていねいに対応頂いて良かった」

「生物農薬(天敵農薬)がよく分かっていなかったもので、説明があり、理解が深まりました。」

「立派な施設を見学させて頂き、興味深いお話も伺えました！このような機会をつくってくださりありがとうございました！」



農薬検査部職員より

今回も多くの方からご好評をいただき、大変感謝しております。
一般公開は来年以降も開催予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



Report 5

2024(令和6)年度 公開調査研究発表会



独立行政法人 農林水産消費安全技術センター

2024(令和6)年度 公開調査研究発表会

【日時】2024(令和6)年11月26日(火) 13:30~16:00(受付13:00~)

【場所】農林水産消費安全技術センター大会議室
(さいたま市新都区2-1 さいたま新都心合同庁舎検査棟7階)
及び オンライン(webex)

参加費：無料

定員：(会場)25名、(オンライン)150名(いずれも先着順)

<発表>

◇発表15分 質疑応答5分

13:35-13:55	硫黄を含む肥料のひ素分析における前処理方法の改良
13:55-14:15	除草剤の効果と処理後の散水による影響調査
14:15-14:35	飼料中の腸球菌の薬剤耐性モニタリング調査
14:35-14:55	<休憩>
14:55-15:15	元素分析による乾わかめの原料原産地判別法の開発
15:15-15:35	DNA分析によるイカ類の種判別対象の拡大
15:35-15:55	葉菜類中のタリウム分析法の妥当性評価

(会場へのアクセス) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

お越しの際は公共交通機関のご利用をお願いします。

- J R 高崎線、宇都宮線、京浜東北線
「さいたま新都心駅」より徒歩8分
※さいたま新都心駅には、
特急、快速、湘南新幹線は停車しません。
- J R 京浜東北線「与野駅」より徒歩10分
※与野駅は京浜東北線のみ停車します。
- J R 埼京線「北与野駅」より徒歩10分
※北与野駅には通勤快速は停車しません。

※ 合同庁舎検査棟に入館する際には、正面玄関
(3階)受付において受付票の記入と身分証明書
等の提示が必要になります。ご不便をおかけいた
しますが、ご理解とご協力をお願いします。



令和6年度公開調査研究発表会



独立行政法人 農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

FAMIC木内理事長による開会挨拶

2024年11月26日(火)FAMICさいたま本部で、公開調査研究発表会を開催しました(会場及びオンライン)。食品表示や肥料、飼料、農薬などの検査を行うFAMICは、それらの分析技術の研究にも取り組んでいます。今回の発表会では、6タイトルの研究成果を発表しました。

[発表概要]

○ 硫黄を含む肥料のひ素分析における前処理方法の改良

肥料中の有害成分であるひ素を分析するためには酸を使っ
て分解する必要がありますが、硫黄を大量に含んでいると、分
解時に危険な突沸が起きたり、酸と馴染まないため分解が不
十分になるといった問題がありました。

これらの問題を解決するために、別の分解方法を用いて、硫
黄を分解してひ素の分析ができるかを検討しました。



硫黄の結晶



除草剤散布処理の様子

○ 除草剤の効果と処理後の散水による影響調査

除草剤散布後の降雨による除草効果への影響について調査
しました。その結果、除草剤散布直後に降雨があると、除草効
果が落ちることがわかりました。



マッシュ状(原料を機械で碎いて細かくした状態)の配合飼料

○ 飼料中の腸球菌の薬剤耐性モニタリング調査

2018年から2020年にかけて、国内の配合飼料及び飼料原料から分離した腸球菌についての薬剤耐性を調べました。その結果、飼料中の腸球菌の耐性率は動物の糞便由来の菌に比べて全体的に低いことがわかりました。

○ 元素分析による乾わかめの原料原産地判別法の開発



海藻類に含まれる元素の種類や濃度は、周囲の海水など環境の影響を受けると考えられています。この元素の濃度の違いを利用して、湯通し塩蔵わかめの原料わかめの産地の判別法を開発しており、今回、同じわかめ加工品である乾わかめを対象とした判別法を新たに開発しました。



○ DNA 分析によるイカ類の種判別対象の拡大

FAMICでは、スルメイカを対象としたイカ類加工品の種判別を開発し、検査を実施しています。近年、イカ類の国内漁獲量が減少し、輸入量が増加しているため、国内で流通するイカ類を判別するDNA分析法を検討し、判別対象を拡大しました。

○ ICP-MSによる葉菜類中のタリウム分析法の妥当性評価



低減対策の必要性を検討するために葉菜類等に含まれるタリウム量を農林水産省は調査予定です。この調査に用いる分析法について検出下限、検量線の直線性、真度、精度等を調査し、良好な結果だったことから、この分析法の妥当性が確認できました。

FAMICでは、調査研究の成果を定期的にとりまとめ、公表しています。

詳しくは、以下のURLをご覧ください。

<肥料> <http://www.famic.go.jp/ffis/fert/sub10.html>

<農薬> https://www.acis.famic.go.jp/acis/chouken/chouken/chouken_index.htm

<飼料及びペットフード> <http://www.famic.go.jp/ffis/feed/sub12.html>

<食品関係>

http://www.famic.go.jp/technical_information/investigation_research_report/index.html

Report 6

アグリビジネス創出フェア2024



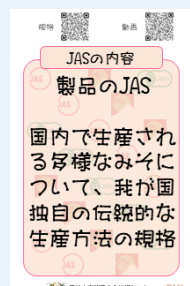
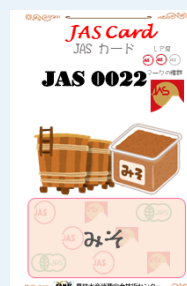
2024年11月26日(火)～11月28日(木)の3日間、東京ビッグサイト南2ホールにおいて、アグリビジネス創出フェア2024が開催されました。FAMIC規格調査部は、ビジネスにおけるJASの活用事例やJAS提案の際にFAMICが行うサポートについて情報発信を行うことを目的として、このイベントに出展しました。

※ アグリビジネス創出フェアは、全国の産学官の機関が有する、農林水産・食品分野などの最新の研究成果を展示やプレゼンテーションなどで分かりやすく紹介し、研究機関同士や研究機関と事業者との連携を促す場として開催する「技術交流展示会」です

【 ブースの様子 】



事業者や地域の創意工夫を生かしたJASの制定をサポートするための相談窓口を設けました。3日間を通して多くの方にお立ち寄りいただき、事業者や研究機関の皆様のニーズ・シーズやJASへの要望等を伺うことができました。



来場者にお渡ししたJASカード

FAMICの最新情報やイベント情報を発信中！

X

[https://x.com/
FAMIC_JAPAN](https://x.com/FAMIC_JAPAN)



Facebook

[https://www.facebook
.com/famamimic](https://www.facebook.com/famamimic)



YouTube

農林水産消費安全技術センター
(FAMIC)公式チャンネル



行事・講習会情報

[http://www.famic.go.jp/
event/](http://www.famic.go.jp/event/)



ファミック
<編集・発行>独立行政法人 農林水産消費安全技術センター(FAMIC)広報課
〒330-9731

埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎 検査棟

TEL 050-3797-1829 FAX 048-600-2377

E-mail koho@famic.go.jp

FAMICホームページアドレス <http://www.famic.go.jp>

2025(令和7)年3月14日発行

